

令和8年2月16日

「中堅・中小企業×ASEAN 企業 海外ビジネス戦略に資する 外国資本連携活用セミナー」を開催します

近畿経済産業局は、中堅・中小企業の海外ビジネス戦略における新たな選択肢としての「外国資本連携」に関する理解促進と、支援機関・企業間のネットワーク形成を目的として、2026年3月12日(木)にセミナーを開催します。

本セミナーでは、外国資本連携に精通した専門家から、メリットや課題のポイントを解説するとともに、外国資本連携を実践した企業から、検討の経緯や実施後の変化を共有いただきます。さらに、企業を支える地域金融機関や支援機関等に期待される橋渡し機能の重要性を踏まえ、関係者が連携を深めるネットワーキングの場を設け、外国資本連携の検討を具体化し実行に移すための接点を創出します。

1. 開催概要

【日時】 2026年3月12日(木曜日) 14:00～16:30

【場所】 池田泉州銀行 GUTSU GUTSU

(大阪市中央区難波5丁目1番60号 なんばスカイオ1階)

【主な対象】 海外展開に関心のある中堅・中小企業

海外展開支援に関心のある金融機関等支援機関

【参加費】 無料

【定員】 40名(リアル開催)

【主催】 近畿経済産業局

【協力】 近畿財務局

【申込方法】 以下のURL 又は QRコードからお申し込みください。

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/kansai01/form677>



【プログラム(予定)】

1. 開会挨拶 (近畿経済産業局)

2. 講演①: 外国資本連携のメリットや課題・留意点

<登壇機関>

株式会社日本 M&A センター／One Asia Lawyers／株式会社京都銀行
／株式会社滋賀銀行／株式会社池田泉州銀行

3. 講演②: 外国資本連携の取組経緯・実施後の変化(事例紹介)

<登壇企業>

調整中(確定次第、当局ホームページで公表)

4. 質疑応答・ネットワーキング

2. 背景、趣旨

近年、大企業による海外の事業会社との大型投資案件の実現もあり、外国資本連携※の認知度が高まっています。中堅・中小企業においては、外国資本連携が成長戦略の一つとして十分に認識されていない一方、海外展開先としてニーズが高いアセアン企業などとの資本連携を通じて成長する先行事例も生まれています。

近畿経済産業局では、外国資本連携に関する知見を有する国内外の支援機関とともに、企業が直面しやすい課題と対応策の整理、連携の仕組みづくりを目的に研究会を開催してきました。本セミナーは、研究会での議論を踏まえ、中堅・中小企業が外国資本連携を“現実的な海外展開の選択肢”として検討できる環境整備を図る一環として開催するものです。

(参考)

「関西の中堅・中小企業×アセアン企業外国資本連携の円滑化に向けた研究会」

【開催実績】 令和7年度、外国資本連携を進める上で専門的な知見を有する国内外の機関をメンバーとして、計3回開催。

【目的】 各機関の経験を基に、企業が陥りやすい課題と対応策を整理し、構成機関間の情報共有・連携の仕組みを構築し、外国資本連携の円滑化に必要な支援施策を検討する。

【構成機関】 大阪商工会議所／独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部／株式会社日本 M&A センター／One Asia Lawyers／Vista Management Co., Ltd. ／Es Consulting Vietnam Co., Ltd. ／株式会社 AGS コンサルティング／株式会社日本政策投資銀行／株式会社滋賀銀行／株式会社京都銀行／株式会社池田泉州銀行／HDBank

※「外国資本連携」とは、マジョリティを資本投下する狭義の M&A に加え、将来的な資本参加・受入れを見据えたアライアンス(業務提携・技術提携)等を含みます。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 国際連携推進室長 澤井

担当者: 浅田、北

電話: 06-6966-6031